

第15回 ウクレレピクニック プレゼンツ 『インターナショナル・ウクレレフェスティバル・オブ・ハワイ』

ウクレレピクニック・イン・ハワイが名前を新たにし、
7月27日にカピオラニ公園でウクレレイベントを開催

2024年3月 ハワイ州ホノルルより -

ハワイ・ウクレレファウンデーションは、毎年恒例の恒例イベントの名称を「第15回ウクレレ・ピクニック・プレゼンツ・インターナショナル・ウクレレ・フェスティバル・オブ・ハワイ」に変更し、2024年7月27日（土）にカピオラニで開催予定であることを発表した。2009年にハワイのウクレレ・ピクニックとして設立されたこのイベントは、ウクレレ・フェスティバル・ハワイの創始者であるロイ・サクマの支援を受けて、ハワイのウクレレ・コミュニティとのより深いつながりを持つイベントとして盛大に15周年を祝います。

「節目の15周年を記念して、地元コミュニティとの絆を深め、ハワイから世界にアロハのメッセージを伝えるという私たちの使命をさらに高めるために、イベントの名前を変更することにしました」とイベント主催者でありハワイ・ウクレレファウンデーションチェアマンの関口和之氏は述べた。

さらに「世界中から何千人ものウクレレファンが地元コミュニティとともにカピオラニ公園に集まり、このフェスティバルと一緒に楽しんでいることを想像してみてください。それは本当に素晴らしい光景です。私たちはこの楽しいイベントと「ウクレレ」がもたらしてくれるすべての笑顔を心から楽しみにしています。7月27日にカピオラニ公園でお会いしましょう！」と同氏は述べている。

カピオラニ公園野外ステージのステージには、ライアテア・ヘルム、ジェイク・シマブクロ、カラエ・カマリロ、ミカ・ケイン、ジョディ・カミサト、クロッシング・レイン、グレッグ&サラ、シンシア・リン、カレイ・ガミアオ、コーリー・フジモト、日本よりウクレレ・オールスターズ、鈴木智貴など、ハワイと世界の著名なパフォーマーなどが出演します。

ウクレレのグループは韓国からナイン・ウクレレ・ジャズオーケストラ、タンタン・WSC・ジャパン、ポエポエ・ジャパン、ケイキのパフォーマンスには、ロイ・サクマ・ウクレレ・スタジオ、ウクレレ・ヘイル、カリヒ・カパラマ小学校などが続々と登場します。

さらに、ハワイの有名なウクレレメーカーや製作者によるウクレレの展示ブースや、ハワイ・ステイト・アーカイブのヴィンテージ・ウクレレの特別コレクションも展示されます。

イベント概要：

名称： 第15回「ウクレレ・ピクニック・プレゼンツ・インターナショナル・ウクレレ・フェスティバル・オブ・ハワイ」

場所： カピオラニ公園バンドスタンド、ワイキキ

日時： 2024年7月27日（土）午前9時30分～サンセット

公式 URL：www.ukulelepictureshawaii.org

ソーシャルメディア：

フェイスブック <https://www.facebook.com/ukupichawaii>

インスタグラム <https://www.instagram.com/ukulelepictureshawaii>

X (旧 Twitter) <https://twitter.com/ukupichawaii>

こちらから画像をダウンロードしてご利用ください。

<https://www.dropbox.com/scl/fo/ieggq9v817vz2pkfz20co/h?rlkey=t5zkf9w2djbzd0vjwrn4wxwf&dl=0>



<ハワイのウクレレコミュニティからのサポート>

このイベントは、2024年ロイ・サクマ氏のサポートとアドバイスによりパワーアップしました。

「ウクレレ・フェスティバル・ハワイを代表して、私たちはカズユキとハワイ・ウクレレファンデーションが『ウクレレ』への愛とパッションをハワイと世界に分かち合って15年を迎えたことを祝福します」とロイ・サクマさんとキャシー・サクマさんは述べた。さらに『52年間、ウクレレを通じて笑い、愛、喜びを広めることが私たちの使命でありましたが、ハワイ・ウクレレファンデーションが新たに名付けた「ウクレレ・ピクニック・プレゼンツ・インターナショナル・ハワイ・ウクレレ・フェスティバル」を通じてウクレレを永続させてくれることを楽しみにしています』と続けた。

共通の情熱と尊敬を通じて、関口と佐久間氏の友情は変わらずにあります。

<関口和之とウクレレピクニック・イン・ハワイについて>

サザンオールスターズの創設メンバーである関口和之は、バンド独特のサウンドを形成し、世代を超えて聴衆を魅了し、バンドは音楽シーンに消えることのない足跡を残した。サザンオールスターズへの彼のベーシストとしてのポジションは変わらなく今も続いているが、1991年にウクレレマスター、ハーブ・オオタと運命的な出会いを果たし、ウクレレに対する深いパッションを30年以上経過した今も持ち続けている。

ハーブオオタの熟練さに触発された関口は、その後ウクレレ・フェスティバル・ハワイを鑑賞するために日本からハワイを訪れ、生涯にわたる「ウクレレへの情熱」のステージを整え始めた。佐久間氏の指導者としての極めて重要な役割や専門知識に対する深い敬意と感動を覚え以来日本でのウクレレ普及活動を続けている。

2009年、関口氏の「ハワイ・ウクレレファンデーション」は、「ウクレレを通じて人々を結びつける」という使命を掲げ、無料の「ウクレレ・ピクニック・イン・ハワイ」を立ち上げた。これは、ウクレレ文化の促進に対する彼

の献身における重要なマイルストーンとなり、毎年世界中から 5,000 人以上の参加者が集まり、ウクレレ楽しさを味わい、ハワイ音楽への感謝と敬意を表す祭典となりました。

2022 年、ウクレレ音楽の普及という彼の取り組みは、高木ブー、野村義男、荻野目洋子、ヤナギマン、分山喜美子、はたけやまゆうなどの著名なアーティストをフィーチャーした 1933 ウクレレ オール スターズの結成でさらに深みを増した。関口氏は多彩なキャリアを通じて、ミュージシャンとファンの両方にインスピレーションと影響を与え続けている。

<ロイサクマ氏について>

革新的、インスピレーションを与える、温かく、面白く、親切な言葉はすべてロイ氏を表すためのものです。55 年以上にわたりウクレレを教えてきた彼は、教師、プロデューサー、プロモーターとしての役割を果たし、何千人もの生徒と島のコミュニティにインスピレーションを与えてきました。

1960 年代、アメリカの若者がより大きく、より大音量で、より堂々としたギターに夢中になっていたとき、ハワイの小さな楽器は屋根裏部屋に追いやられていましたが、ロイ氏はこの楽器の真価を知っていた。そのため、50 年以上にわたり、妻のキャシーとそのスタッフ、インストラクターやサポーターとともに、彼の使命は、ウクレレを教える生徒たちに喜びを広め、世界初のオリジナルのウクレレ フェスティバルである毎年恒例のウクレレ フェスティバル ハワイを行いました。